

## ア 行

### ■ R P A

Robotic Process Automationの略で、定型的なパソコン操作による事務を自動実行するソフトウェア。(P133)

### ■ F S C 認証材

環境に配慮した適切な森林管理が行われていることを国際的に認証された森林から生産される木材のこと。(P30)

### ■ S D G s

Sustainable Development Goals の略で、2015年9月に国連サミットで採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標。17のゴール・169のターゲットから構成されている。(P99)

## カ 行

### ■ クールシェア・ウォームシェア

夏の暑い時期は涼しい場所を、冬の寒い時期は暖かい場所を、みんなで分かち合って、家庭で使用するエネルギー量を削減する取り組み。(P105)

### ■ クライン・ヴァルト

都市と山村地域の多様な交流を促進し、地域活性化を図るため、県有林内で、企業・団体等が観光・レクリエーション利用できるエリアのこと。(P16)

### ■ 国際バカロレア

国際バカロレア機構が提供する国際的な教育プログラム。国際バカロレアは、チャレンジに満ちた総合的な教育プログラムとして、世界の複雑さを理解して、そのことに対処できる生徒を育成し、生徒に対し、未来へ責任ある行動をとるための態度とスキルを身に付けさせるとともに、国際的に通用する大学入学資格（国際バカロレア資格）を与え、大学進学へのルートを確保することを目的とするもの。(P43)

## タ 行

### ■ トリアージ

救急医療の現場等において、複数の患者に対し重症度と緊急度に基づいて、治療の優先順位を決定すること。軽症の患者よりも、重症の患者を先に治療することでより多くの命を救うために実施する。(P79)

## ナ 行

### ■ ナイトタイムエコノミー

18時から翌日朝6時までの活動を指す。地域の状況に応じた夜間の楽しみ方を拡充し、夜ならではの消費活動や魅力創出をすることで、経済効果を高めることを目標とする。(P10)

## ハ 行

### ■ハザードマップ

溶岩流や火砕流などの影響が及ぶおそれのある範囲を地図上に特定し、防災対応をとるべき危険な範囲を視覚的に描画したもの。(P116)

## マ 行

### ■M I C E

企業等の会議（Meeting）、企業等の行う報奨・研修旅行（インセンティブ旅行）（Incentive Travel）、国際機関・団体、学会等が行う国際会議（Convention）、展示会・見本市、イベント（Exhibition/Event）の頭文字のことであり、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称。(P11)

### ■木質バイオマス

木材からなる再生可能な、生物由来の有機性資源（化石燃料は除く）のこと。林地残材、製材工場の端材、住宅解体材などの種類がある。(P27)